

JR東日本アンケート 20050708

自分の仕事を図で表す」ことが、
こんなに難しいものであったのかというのが率直な実感
自分の仕事を図で表すポイントとして知らない人に説明するつもりで
作成したほうが良いとのアドバイスがあったが、自分が
作成した図に基づいてグループ内で発表したところ質問も多く
まだまだわかりやすいものになっていないことを痛感した

今まで漠然として進めていた仕事の手順を確認できるとともに、
人に伝える難しさを感じた グループディスカッションのとき他者から
指摘されることによりやはり「そのあたりがわからないのか」とか
「そりゃいばどうやっているのだろうか」と 新たな発見もあり
自分自身の仕事を進める上で役に立った

図解で人間性格判断なども出来るのかなど少し感じた
今回は初めてだったので非常に時間がかかったが、
これもなれることで解決できるだろうと考えている
しかし、センスは自分にはないとも感じた

図の中に記入する文字 (コメント)の重要度まで考える必要があると思った

表現方法についてのポイントがあれば具体的にご指導いただきたい

矢印の使い方や、記号の使い方によってプレゼンに心理的な
違いがあることは言われてなるほどと考えさせられた

図解による資料作成において誰にどこまでを説明するかを
明確にすべきであることが重要だと感じた
説明する段階でわかったことが多くあり
シュミレーションが必要だと感じた
自分が携っている仕事なので自分が近いすることで
終わってしまっていたので他の人を常に意識すべきだと思った
部内でも他業務を把握するのに活用していきたい

思ったよりも自分自身の仕事を自らが
理解していないことを思い知らされた

図解を考えている時に、
頭の中を「インパルス」が
飛び交うのを感じた

図解作成の基本が身につけば、
色々な応用ができ、説明も
容易になることを感じた

今後は物事を考えるとき、
常に「図」をイメージしながら
すすめることとしたい

自らの仕事を図で表すことにより全体の中の
位置付け、他との関わり、仕事に対する意識等、
改めて見直すことができた

要点をしっかり見極め、誰にでも説明できるものに
仕上げて業務説明や引継書などに役立てたい

JR東日本アンケート 20050708

自分の仕事をこのような(図で)形で考えたことは
今までなかったことなので改めて自分の仕事は
こういう関係で動いているんだということが理解できた
また、関係を強くした方がいいとか自分の仕事を
再認識すると同時に今後の課題が
発見できたように思う

矢印1つでもいろんなとらえ方があること知ることができた
次回は数値目標などの肉付けを行い、
自分の仕事が少しでも理解してもらえものを作成したい

自分の仕事について、説明する人、される人が
自分の会社、同じビルで働いている人であるのに、
その人達にでも納得してもらうのは大変であった
いざ全然会社のことを知らない人に説明するとしたら...
次回は妻に説明してから出席したい

今後は「左図右書」を念頭に論理を
デザインすることを勉強していきたいと思う

自分の仕事を専門用語ではなく、噛み砕いて知らない人に
分かってもらうためには大変労力が必要だし
更に他部署と関連づけることも難しいと思った
パソコンを使いこなせず表現力に欠けた部分もあり大いに反省させられた
自分自身の仕事、所属するグループの仕事の内容が
分かりやすい「図」で表せることは、
自分自身の頭の中の整理となり、今後新入社員が
配属となった時に大いに活用できるので
しっかり学び、身につけたい

できるだけ一般的で平易な言葉を使用したつもりであるが、
後でチェックすると方言だったりして頭の中が
会社言葉に蝕まれているのがわかる
他の人のものも、仕事のフローだったり
仕組みだったりして、この会社のまじめさや堅物的なところが
垣間見え、おもしろかった(他人のことをあまり言えないが)
お客様がしたになっている等の指摘を
受けたところを修正し、また図も手書きの味を
残しながら見やすく表現したい